

## 横浜サイエンスフロンティアにおける研究開発拠点整備事業について

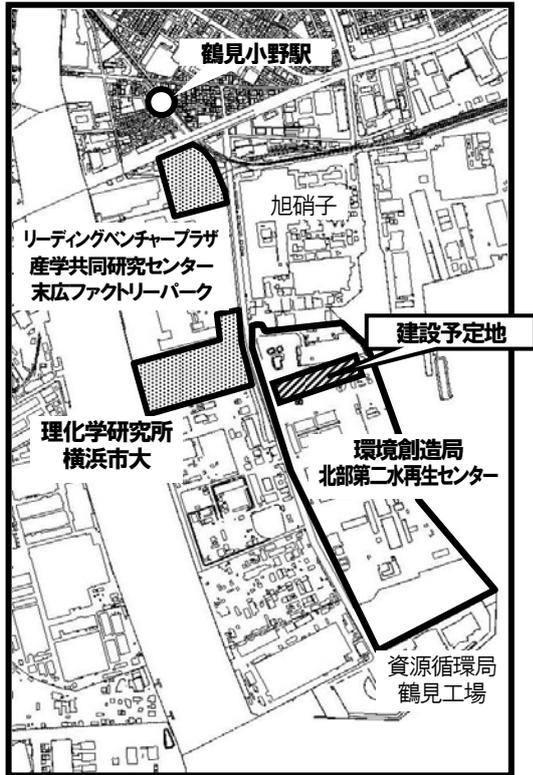
横浜サイエンスフロンティア（鶴見区末広町周辺地区）において、バイオ関連企業等の集積促進を図るため、財団法人木原記念横浜生命科学振興財団（以下「木原財団」）を事業主体とする研究開発拠点整備事業を推進しています。

現在、木原財団において設計を進めていますが、このたび、国の補助事業に採択され、今後、入居者募集等を進めていく予定であり、引き続き、バイオ関連企業等の一層の集積促進に向け、本事業の推進を図ってまいります。

### 1 研究開発拠点整備事業の概要

- |            |  |
|------------|--|
| (1) 事業主体   | 財団法人木原記念横浜生命科学振興財団   |
| (2) 事業の目的  | 横浜サイエンスフロンティアにおいて、バイオ関連の研究機関・企業の集積を図り、入居企業と（独）理化学研究所横浜研究所等との連携を推進するとともに、その成果の事業化支援を行う。 |
| (3) 整備場所   | 鶴見区末広町（北部第二水再生センター上部利用：右図参照）   |
| (4) 施設概要   | 賃貸型の研究施設<br>※床面積 6,000 m <sup>2</sup> （3,000 m <sup>2</sup> ×2層）程度                     |
| (5) 施設整備費  | 約 13.4 億円<br>（国の補助採択済み・・・補助率 1/2・国費約 6.7 億円予定）<br>※別途、周辺基盤整備は横浜市（平成 19 年度予算：2.1 億円）    |
| (6) 入居者募集  | 木原財団が 10 月頃から公募を開始予定   |
| (7) 入居開始予定 | 平成 20 年度   |

(位置図)



(空撮写真)



(整備イメージ図)

